



大樹

令和5年9月29日
流山市立八木南小学校



実るほど…

「限界突破！心を一つに勝利をつかめ」今年の運動会のテーマです。雲間から時折太陽がのぞく絶好の運動会日和に、秋季大運動会を開催することができました。天気予報、熱さ指数とにらめっこの練習期間、熱中症や感染症対策も考えながらではありませんでしたが、子供たちも職員も、今年の運動会を思い出に残るものにしたいと一生懸命な日々でした。そして、いつもいつも、保護者の皆様や地域の方々に支えていただいています。本当に感謝です。

紅白に分かれての対戦。楽しさも悔しさも、しっかり覚えていてほしいです。赤でも白でも、仲間を精一杯応援することができる

ところが、八木っ子のとても素敵なおところ。たとえ運動が苦手でも一生懸命取り組む、みんなで心と力を合わせる、そんな姿を見せてくれた子供たちでした。



「スポーツの秋」とともに「読書の秋」。子供たちが読む楽しさを味わうにはどうしたらいいかと時々考えます。今年4月に行われた全国学力・学習状況調査では、普段の生活や学習状況のアンケートで、読書好きや新聞をほぼ毎日読む児童生徒ほど、国語だけでなく算数・数学でも高い正答率である傾向が見られたと報道されていました。本校の子供たちは本好きが比較的多いようですが、これからも、さらに色々なジャンルの本に興味関心を持ってほしいなと思っています。また、「学習指導要領」では、子供たちが主体的に学習に取り組むことや、子供たちの思考力・判断力・表現力を育むことが大きなねらいです。そのために、全ての教科で言語活動の充実を図るように求められています。言葉の力は、子供たちが人や社会とよりよく関わるうえで必要な力の一つです。本校の学校図書館司書の先生が、

「本はともだち」というお知らせを発行しています。先月の最新号では、スポーツに関する本の紹介や、「ことばであそぼう」というクイズを掲載していました。ホームページでも配信していますので、ぜひのぞいてみてください。

これからも引き続き変わらぬご支援ご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

流山市立八木南小学校 校長 山本 亜由美

